

よし

第 111 号

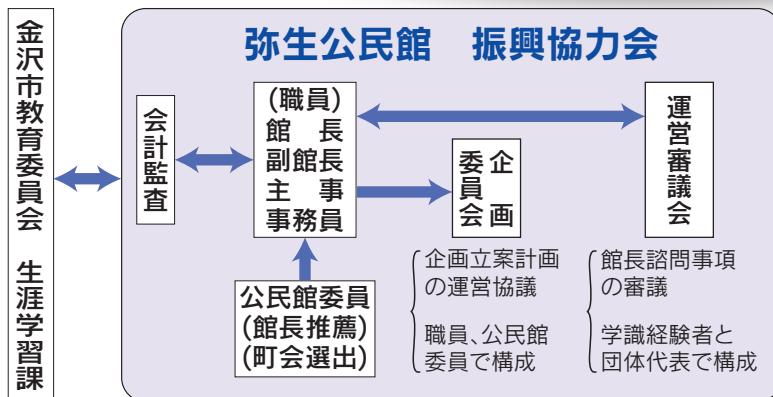
平成28年6月10日
編集兼発行
弥生公民館
広報部
金沢市弥生1-29-1
TEL 241-1329

弥生公民館 檢索

検索

住民の意識変革への一歩が 地域の未来の扉を開く

弥生公民館は市内60地区公民館の一つです。その管理・運営は金沢市の指定管理団体が行っています。弥生公民館の指定管理者団体は「弥生公民館振興協力会」です。他の59地区公民館もそれぞれの振興協力会が管理・運営を行っています。そして、公民館にとって最も重要なことは、地域の人たちからの有形・無形の協力があってはじめて存続できるという事実です。



■決算と収支		(単位:千円)	
		平成28年度予算	平成27年度決算
歳入	金沢市委託金	10,634	10,593
	施設整備委託金	230	230
	地域負担金	1,950	1,944
	使用料	1,790	1,797
	事業收入/雑収入	1,800	1,891
	繰越金	796	784
	計	17,200	17,239
歳出	事業費	5,230	4,717
	人件費	6,640	6,070
	管理費	5,030	5,656
	予備費/繰越費	300	796
計		17,200	17,239

地域にお住まいの方で、公民館を知らない方が数多くいらっしゃいます。これから、少しずつ紐を解きながら、私なりの公民館運営を考えて行きたいと思います。

弥生公民館を、少しでも知つていた�くように、少しでも良くなりますように、微力ではありますが、皆様と共に、力を注ぎたいと思つています。

どうか、これからも、公民館活動にご協力の程、よろしくお願ひ申し上げま

弥生さくら公園 兼六園、大乗寺丘陵公園、そして、私の散歩コース伏見川河川と、今年も、大好きな、さくらを観ることが出来ました。

今年度から、山本茂前館長から館長を引き継ぐことになりました。

二十数年前、旧弥生小学校 P.T.A を務めさせていただいて以来、仕事で、地区との交わりが少なくなり、公民館活動に閑じては、わからない事ばかりです。

公民館は、地域の生涯学習の場と言わかれています。



木村 長
文昭

新任あいさつ

事業の紹介

女性

明るくイキイキと生きる女性を目指して、新年度の「さくら女性学級」は60名の学級生でスタートです。4月20日の開級式（40名参加）は、フリークリエーター横田幸子さんの楽しいお話とストレッチで、笑顔には大きな力があることを学びました。“一笑一若・一怒一老”を忘れずに、笑顔になれる女性学級を目指します。



実施・予定の日にち	イベントの内容	追記（場所・講師など）
4月20日(水)	開級式 運気UP! 魅力UP! 笑顔のチカラ	フリークリエーター 横田 幸子 氏
5月26日(木)	県内バス研修 (いしかわ動物園、伝統産業工芸館、美術館修復工房)	県政バスでゆく
7月 7日(木)	プリザーブドフラワー アレンジメント教室	金沢ミラノスタイル 竹本 智恵氏
9月	ラフターヨガ	YOGAインストラクター 玉屋 千恵氏
11月	市内バス研修	マナビー号で 施設めぐり
1月	閉級式 茶話会	公民館長 木村 文昭

シルバー世代

4月28日新年度の開級講演を介護終活専門行政書士の浜崎泰彦氏により行いました。誕生から現在までを生き抜き、これから先は「終活」ではなく「修活」を心がけるべきです。

誰もがP.P.K（ピンピンコロリ）を理想と考えますが、3日間は生き延びること（遺族のため）。

自助・共助・公助のうち大切なのは共助。ご近所との交流を絶やさないこと。

そして日頃から「新たなことに挑戦」し「大いに笑うこと」が認知症予防にも繋がります。...、楽しく聞けました。



実施・予定の日にち	イベントの内容	追記（場所・講師など）
4月28日(木)	開級講演 「人生のまとめ」	浜崎 泰彦 氏
5月16日(月)	金沢について	「英会話教室」講師 Nathan Emery 氏
6月 6日(月)	日帰りバス旅行	有料 福井 一滴文庫ほか
7月	ランチタイムコンサート または落語とランチ	有料
8月	地産地消	金大地域創造学准教授 香坂 玲 氏
10月	ニュースポーツ	
1月もしくは2月	和菓子作り体験	

環境

「緑の役割」をテーマに、金沢市緑と花の課より割田氏と梶崎氏を講師に迎え、講演会を3月16日に開催しました。緑には5つの働きと役割があるとの視点で説明を受けました。5つとは①農林水産物の生産、②景観向上、③レクリエーション（娯楽・教養）、④環境保全、⑤交通安全です。緑が大切なことを知らされました。

実施・予定の日にち	イベントの内容	追記（場所・講師など）
4月8日(金)	花壇植栽	公民館
5月	ゴーヤ植栽	公民館
7月	環境現地研修	
8月	いしかわ環境フェア2016	産業展示館ほか
9月	ゴーヤカーテン撤去	公民館
11月	文化祭スタッフ	公民館
3月	環境講演会	外部講師



少　年

ミニ門松作りが12月19日公民館で開催され、大人9人を含む53人が参加。一番難しい作業は青竹を斜めに3本切る事。怪我しないよう力を合わせノコギリで切るなど、その出来栄えに歓声があがっていました。



実施・予定の日にち	イベントの内容	追記(場所・講師など)
5月29日(日)	クリーンビーチ金沢	専光寺海岸
6月 3日(金)	百万石まつり子ども太鼓行列	市内
7月 2日(土)	七夕折り紙教室	公民館
7月10日(日)	3世代交流グラウンドゴルフ大会	泉小学校グラウンド
8月21日(日)	グランドゴルフ交歓会	市民芸術村
10月 1日(土)	ウォークラリー	泉小学校校下
11月13日(日)	スケート教室	健民スポレクプラザ
12月10日(土)	ユニセフ募金	ニューウエーブ泉が丘、アルピス泉が丘、コメヤ薬局泉
12月17日(土)	ミニ門松作り	公民館
1月下旬	立志の集い(中学二年)	泉中学校
2月19日(日)	子ども会ボーリング大会	ジャンボボール

スポート

4月24日、市専光寺ソフトボール場で城南ブロック公民館のシルバーソフトボール大会が開催された。弥生公民館チームは、1回戦は野町を、2回戦は菊川を撃破し決勝に進出。決勝では城南を激しい打撃戦の末、14対8で下し、優勝に花を添えました。



実施・予定の日にち	イベントの内容	追記(場所・講師など)
4月24日(日)	シルバーソフトボール大会	
6月 5日(日)	市民グラウンドゴルフ大会	大和町広場
6月25日(土)	ほのぼのGC大会	泉中学校グラウンド
7月 3日(日)	城南地区公民館囲碁ボーラー大会	
9月 4日(日)	市民ソフトボール大会	専光寺ソフトボール場
10月16日(日)	市民ソフトバレー大会	
10月16日(日)	城南地区公民館グラウンドゴルフ大会	
11月20日(日)	市民バレーボール大会	市総合体育館
11月27日(日)	市民バトミントン大会	市総合体育館

写　真

感性を表現する「やよい写真教室作品展」が3月17日～23日、「フジカラーギャラリーかなざわ」で開催。期間中、数多くの写真家を含め来場者は329名。作品展としては、大成功でした。



実施・予定の日にち	イベントの内容	追記(場所・講師など)
5月29日(日)	教室講座	フォトクラブ瞬代表 諸谷三代次 氏
6月～11月	自主勉強会(3回)	公民館・市内
10月	教室作品展	金沢芦中郵便局
10月16日(日)	教室講座	フォトクラブ瞬代表 諸谷三代次 氏
2月26日(日)	教室講座	フォトクラブ瞬代表 諸谷三代次 氏
3月23日(木)～3月29日(水)	教室作品展	フジカラー ギャラリーかなざわ

公民館職員

役職	氏名
館長	木村 文昭
副館長	大坪 六秋
〃	能村 良
主事	河合 瞳
事務員	嶋田 陽子

会計監査	本多 正
〃	山科 成司

顧問	松下 良
〃	荒木 郁雄
〃	山本 茂

企画委員会

役職	氏名
委員長	木村 文昭
委員	大坪 六秋
〃	能村 良
〃	竹田 浩
〃	野村 依正
〃	東 晴美
〃	松田 啓
〃	渡辺 浩志
〃	山本 悅子
〃	河合 瞳
〃	嶋田 陽子

運営審議会

役職	氏名
委員長	石原多賀子
副委員長	田辺 一幸
委員	相川 久嗣
〃	奥村 回
〃	鷗野 幸雄
〃	北川 善昭
〃	酒井 守三
〃	寺本 弓子
〃	廣島 八郎
〃	松村 昭一
〃	山岸由紀子
〃	山田 祐司
〃	山本 悅子

公民館委員（館長推薦）

事業部	氏名
総務部	市村 達也
	宝田 喜作
	中川 義浩
	中村 衛
	能登 浩代
	福村 桂子
少年教育部	宮岸 壱正
	渡辺 浩志
	村上 芳枝
	村田宗一郎
女性学級	山本 悅子
	東 晴美
みどり学級	能村由美代
	竹田 浩
	嶋田 和子
	西 駿介
	福村 桂子
視聴覚部	町田 好美
	吉谷万里子
	野村 依正
	小坂 皓二
広報部	野村 博子
	吉野 更二
	野村 依正
スポート推進委員	東 晴美
	室 郁子

事業部	氏名
体育部	松田 啓
	岩見 一志
	大坪 六秋
	大林 正朗
	嶋田 陽子
	木藤 正幸
	小高 明男
	端保 誠二
	中川 博夫
	中村外茂子
	松本 利勝
	三国 範子
	村上和一朗
	森 一夫
	能村 良
環境部	柿 幸子
	笠松香津子
	鶴上 彰子
	小林美智子
	酒井 悅子
	嶋田 尚藏
	田辺 和代
	中田 久子
	橋田 道子
	畠 明美
	原 三千代
	藤本 瑛子
	スポート推進委員
	丸岡 知子
	山本 泉惠

「元始、女性は実に太陽であった」とは、連続テレビドラマ「とと姉ちゃん」でも採り上げられた平塚らの内は閉ざされている方も多く思っています。その解決の糸口は、「一人一人が意識変革の扉を開け、未来へ一歩踏み出す」こと、平塚らいてうの言葉を幾度となく読み返し真意をつかむことに尽きると編集人は思います。

（野村）

編集後記

◎永年表彰委員

20年	宝田 三國	喜作範子
15年	田辺 中川 小高 松田	和代 博夫 明男 啓
10年	柿 中村外茂子 端保	幸子 端保 誠二



28年度 公民館事業を 支える人たち

(敬称略)